

番	号 令和6年(物品)第 号	仕 様 書			
件	名 一般撮影装置一式購入				
場	所 名張市 百合が丘西1番町178番地				
金	額 一金	円(税抜	円)		
期	間 令和7年3月31日				
概 要					
別紙「内訳書」のとおり					

内 訳 書

項番	名 称	単位	数量	単価	合計	備 考
I	○ 富士 50kWインバーター一般撮影装置 Radnext50	式	1			
	【内 訳】					配送費、設置費含む
1	X線高電圧装置 (50kW-単相-200V)		1			
2	大型カラータッチスクリーンコントローラー		1			
3	タッチスクリーンコントローラー用ケーブル		1			
4	撮影用ハンドスイッチ		1			
5	天井走行式X線管保持装置(上下165cm&LAT&PBS)		1			
6	天井レール (Ceiling Rails: 3.95m)		1			
7	内部レール (Inner Rails: 2.0m)		1			
8	横手レール延長2.9m (SX-A300: Stroke 2.2m)		1			
9	ユニットケーブル (20m)		1			
10	X線管装置 (300kHU 0.6/1.2mm 40/100kW 12°)		1			
11	コリメーター(電動絞リ)		1			
12	コリメーター用面積線量表示インターフェイス		1			
13	撮影用フットスイッチ(2段式)		1			
14	撮影条件連動 (CR/DR/RIS接続) *F線量管理		1			

15	同時ばく射防止機能		1		
16	イオンチャンバー(立位)		1		
17	イオンチャンバー(臥位)		1		
18	天井アダプター取付作業		1		
19	イオンチャンバースペーサー		2		
20	漏洩線量測定		1		
21	○ オリオン 平面昇降式フローティング撮影台 Copia	式	2		
22	【内 訳】				
23	平面昇降式フローティング撮影台 Copia		2		
24	Centuria7扑取付加工		2		
25	搬入・設置費		2		
26	○ FPDホルダー PAG 14×17台		1		
27	○ FPDホルダー PAG 17×17		1		

28	○ 富士 CALNEO GLシステム		1		
29	【内 訳】				
30	CALNEO GL1		1		
31	GL用電源供給ユニット		1		
32	Smart用MCソフトウェア		1		
33	GL用SEケーブル20m		1		
34	ロングパネル立位撮影台 FSL-LP		1		
35	FSL-LP つかまり棒		1		
36	グリッド17x49 200 8:1 40本		1		
37	RS232C接続ケーブル 15M(9ピン)		1		
38	X線CONT接続キット		1		
39	骨密度測定装置 移設費		1		
	小計				
	消費税及び地方消費税				
	合計				

# 一般撮影システム装置一式購入仕様書

## 1. 品名及び構成内訳

納入する機器は、以下製品とする。※同等品不可

品名：・富士フィルムメディカル社 一般撮影装置 Radnext50

内訳：①X線高電圧発生装置

②天井走行式X線保持装置

③X線管装置

④自動稼動絞り

⑤FPD長尺パネルシステム

⑥付属品1式

⑦一般撮影装置および周辺機器との接続について

⑧カルテとの連携

## 2. 納入期限

令和7年3月31日

## 3. 納入場所

名張市立病院 1階 X線撮影室

## 4. 仕様

内訳：①～⑧について、それぞれに記載の要件を満たすこと。

①X線高電圧発生装置は以下の要件を備えること。

- ・発生方式はインバータ方式であること。
- ・最大出力は50kw以上であること。
- ・撮影管電圧は、40kV～150kVの範囲以上において設定可能であること。
- ・撮影管電流は、10mA～630mAの範囲以上において設定可能であること。
- ・撮影部位、撮影条件の選択画面は、カラー液晶タッチパネルであること。
- ・撮影条件プログラム機能を有し、400種類以上の撮影条件が登録可能であること。
- ・自動露出制御機能を有すること。
- ・自動露出制御機能（フォトタイマ）を取り付けX線撮影装置と連動すること。フォトタイマは既存第1撮影室立位撮影台、臥位フローティングテーブル撮影台（更新）および第2撮影室臥位フローティングテーブル撮影台（更新）に設置すること。

- ・検査室内で撮影可能なフットスイッチを備えること。
- ・入射表面線量を表示する機能を有すること。またオプションで面積線量計を搭載することができる場合は対応すること。
- ・自己診断機能を有すること。

②天井走行式 X 線管保持装置は以下の要件を備えること。

- ・天井走行式であること。
- ・天井走行式X線保持装置の操作部にはカラー液晶タッチパネルを搭載し撮影条件の表示、設定ができること。
- ・ロック方法はオフロック電磁式であること。
- ・操作パネルで撮影条件の設定、変更ができること。
- ・上下方向の可動ストロークは1500mm以上であること。
- ・焦点床面距離の最低高は400mm以下であること。
- ・X線管装置の垂直軸回転は $+150^{\circ}$  ~  $-180^{\circ}$  以上であること。
- ・X線管装置の水平軸回転は $+120^{\circ}$  ~  $-180^{\circ}$  以上であること。
- ・立位撮影台を上下させると撮影中心高さにX線管球が自動追従する機能を有すること。また、斜入時においても連動すること。

③X 線管装置は以下の要件を備えること。

- ・最高管電圧は150kV以上であること。
- ・焦点サイズは最大点1.2mm以下、小焦点0.6mm以下の2焦点であること。
- ・陽極蓄積熱容量は200KHU以上であること。

④自動稼動絞りは以下の要件を備えること。

- ・コリメータの開閉は自動及び手動であること。
- ・絞りの回転は $\pm 45^{\circ}$  以上であること。
- ・DRコンソールで設定した撮影サイズに連動するオートコリメーション機能を有すること。

⑤FPD 長尺パネルシステムは以下の要件を備えること。

- ・パネルのサイズは17×49インチ以上のロングサイズ型 FPD であること。
- ・パネルの画素サイズは150 $\mu$ m以下であること。
- ・体動による再検査リスクを最小限に防ぐ1ショット撮影方式であること。
- ・プレビュー表示は10秒以内、本画像表示は25秒以内であること。
- ・撮影サイクル時間は30秒以内であること。
- ・FPD長尺パネルのオペレーションシステムは既存のコンソールアドバンスとの乗り合いができること。
- ・FPD 長尺撮影はノングリッド撮影を基本とするがこれが一定の基準を満たさない時はグリッド密

度40本/cm、グリッド比8：1もしくは3：1のグリッドを用意し画質の調整（Virtual Grid/ダイナミック処理）を適切に行うこと。

- ・FPD長尺パネルの電動昇降式専用撮影台にハンドルを取り付けたものを用意すること。
- ・FPD長尺パネルの電動昇降式専用撮影台と組み合わせて下肢長尺撮影を可能とする踏み台を用意すること。付属品1式

#### ⑥付属品1式について

- ・Jpi社製タテ型PAG（PVDRNG）及びPAG（PDRNG17）を各1台用意すること。
- ・平面昇降式フローティング撮影台を2台用意すること。

例示としてオリオン・ラドセーフメディカル社の平面昇降式フローティング撮影台Copiaとする。

\*平面昇降式フローティング撮影台については次の仕様を満たすこと。

- ・フローティングテーブルの移動範囲は長手方向±470mm以上短手方向±125mm以上あること。
- ・撮影台最低位400mm以下最高位850mm以上であること。
- ・フットスイッチを有する物であること。
- ・グリッドの取り付けは既存の平面撮影台のものを使用してもよい。新品を使用時はグリッド密度40本/cm、グリッド比8：1グリッドを用意すること。
- ・フォトタイマを取り付けX線撮影装置と連動すること。
- ・転落防止のための患者用にぎり棒を用意すること。

#### ⑦一般撮影装置および周辺機器との接続について

- ・アナトミカルプログラム（撮影条件）のコンソールアドバンスとの連携。
- ・既存DRコンソールとの通信を行い、条件連携接続を行うこと。また、実際に照射した条件を既存DRコンソールに返すこと。

#### ⑧カルテとの連携について

- ・アドバンススマートセットを納入しカルテ連携すること。

### 5.搬入・設置条件

- ・現存の骨塩定量装置を正反対の壁面に移動を行うこと。
- ・現X線一般撮影装置および不要な付属品の撤去を行うこと。
- ・機器の搬入、据付け、付属配管・配線及び試運転調整を行うこと。また、施設側電源設備・給排水管等よりの配線・配管作業も納入業者の責任にて行うこと。
- ・本装置の具体的な設置方法について当院担当者と協議すること。
- ・本装置は、当院が整備した配置スペース、天井下地、ピット、電気、給排水、換気及び空調等の諸条件に対し、機能可能であること。但し、やむを得ず当院の整備した施設に改造が必要な場合は、現地確認の上、納入業者の負担で行うこと。

- ・作業期間中に搬入据付等の作業が必要な場合は、当院担当者と十分協議し、書面で承諾を得た上で、作業上、工程上及び安全管理上支障がないように行うこと。また、必要な養生は納入業者で行い、施設を破損しないようにすることとし、万一破損した場合は、当院担当者と協議の上、納入業者の責任で原形復旧すること。
- ・装置の現場内設置から使用開始までの養生管理、又はそれに伴う保険等は納入業者側の負担で行うこと。
- ・落札から納入までの間に装置の仕様変更やソフトウェアのバージョンアップがあった場合は、当院担当者と協議の上、最新の仕様にて引き渡すこと。

## 6.保守体制及び保証期間

- ・通常の使用で発生した故障の修理及び定期点検を実施できる保守体制があること。
- ・通常の実務時間において、障害連絡後速やかに対応できる体制が整っていること。
- ・運用開始後 1 年間は、通常の使用により故障した場合の無償メンテナンス保証に応じることが可能であること。装置の性能を支援する機器に関しても保守の範囲にすること。

## 7.その他

- ・撮影装置納入後に漏洩線量を測定し、関係書類を関係各所に提出すること。
- ・医療法施行規則に定められた使用届出書の作成にあたっては、資料作成に協力すること。
- ・支払は納品後、請求日から 30 日以内に支払うものとする。
- ・操作手順書、使用マニュアル及び添付文書はすべて 3 部用意すること。
- ・設置・稼動に際し、メーカー担当者は当院の担当者への教育訓練を行うこと。
- ・本仕様書に記載のない事項については発注者、受注者双方協議により決定する。

以上